



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年5月13日

上場会社名 マルシェ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7524 URL <https://www.marche.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加藤 洋嗣

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長

(氏名) 藤原 徹二

TEL 06-6624-8100

定時株主総会開催予定日 2024年6月22日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	4,675	101.3	91	—	95	—	34	—
2023年3月期	4,614	75.6	△388	—	△371	—	△590	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	2.42	—	15.3	2.6	2.0
2023年3月期	△73.52	—	△165.7	△9.7	△8.4

(注) 1. 2023年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,828	394	10.3	11.04
2023年3月期	3,648	62	1.7	7.77

(参考) 自己資本 2024年3月期 394百万円 2023年3月期 62百万円

(注) 2024年3月期の1株当たり純資産については、純資産の部の合計額から当社が発行する普通株式と権利関係の異なるA種種類株式に係る払込金額、優先配当額を控除して算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△37	△24	280	2,536
2023年3月期	50	△70	△50	2,319

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	0.0
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	0.0
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,450	105.5	30	99.8	28	99.8	16	—	0.55
通期	5,000	106.9	108	117.4	104	108.5	80	229.1	7.07

(注) 2025年3月期業績予想の1株当たり当期純利益については、A種種類株式に係る配当金額(2025年3月31日時点で適用される8.0%により計算)を控除した金額を、当会計年度末の普通株式の発行済株式数から自己株式(522,130株)を控除した8,028,270株の株式数で算定しております。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	8,550,400 株	2023年3月期	8,550,400 株
2024年3月期	522,130 株	2023年3月期	522,130 株
2024年3月期	8,028,270 株	2023年3月期	8,028,289 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期(予想)				80,000.00	80,000.00

(注) 当社はA種種類株式を290株発行しており、2025年3月期(予想)の年間配当は1株当たり80,000円としております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	5
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 財務諸表及び主な注記	7
(1) 貸借対照表	7
(2) 損益計算書	9
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、2023年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に引き下げられたこと等により、経済活動の正常化が進み緩やかな回復傾向が見られました。一方、世界的な資源価格の上昇や為替変動による物価上昇、ウクライナや中東情勢等、地政学的リスクに起因した経済情勢などにより、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、消費者の外食需要が経済活動の正常化につれて回復してきたものの、人手不足や原材料価格・光熱費の高騰等も続いており、経営環境は厳しいものとなっています。

このような状況の中、当社は中期ビジョンを「人・おいしさ・楽しさ」をモットーに地域社会からあつてよかったと思っただけのユニークなFC外食企業を目指す」と再定義し、収益改善と再成長の実現に向けて、4つの課題に取り組んできました。

- ①「構造改革」…当事業年度は直営店舗のスリム化を図り、収益の見込める店を優秀な独立希望社員に譲渡またはリース化を進めた結果、当事業年度においては、16店舗の譲渡またはリース化を実現いたしました。
- ②「既存店の強化」…「本物をおいしくちゃんとやる」をスローガンに掲げ、マルシェグループ全店において、「心の診療所認証店制度」の推進による品質やサービスレベルの向上に取り組んだ結果、直営店舗の売上高においては2019年3月期対比98.5%で推移いたしました。
- ③「新たなFCパッケージの創出」…新しい業態モデルとして、新しいかたちの焼鳥屋「ニューとり屋」を大阪市・JR放出駅前に、既存業態のリニューアルモデルとして、あて巻き寿司と焼き鳥のハイブリッド酒場「一（はじめ）」を西宮市・阪急西宮北口駅前に、新しい飲食シーンの確立を目指した、ラーメン居酒屋「麺と音と餃子 HAJIME」を大阪市・阪急上新庄駅前に、2世代にターゲットを置いた大衆餃子酒場「ニューマルケン」を尼崎市・阪急塚口駅前に開発するなど、新しいチャレンジを行い、業績においても計画通りに推移いたしました。
- ④「生産性の向上」…デジタルツールの導入によるお客様にモバイルオーダーでご注文を頂くシステムを導入した店舗は、当事業年度において、62店舗となりました。昨今の人手不足やコスト削減への対応に取り組んでまいりました。

このような取組みを行った結果、当事業年度における経営成績は、売上高は46億75百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益は91百万円（前年同期は営業損失3億88百万円）、経常利益は95百万円（前年同期は経常損失3億71百万円）、当期純利益は34百万円（前年同期は当期純損失5億90百万円）となりました。

【当事業年度の概況】

	前事業年度 自 2022年4月1日 至 2023年3月31日	当事業年度 自 2023年4月1日 至 2024年3月31日	対前年同期比	
			増減額	増減率(%)
売上高(百万円)	4,614	4,675	60	1.3
営業利益又は営業損失(△)(百万円)	△388	91	480	-
経常利益又は経常損失(△)(百万円)	△371	95	467	-
当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	△590	34	625	-
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△73円52銭	2円42銭	75円94銭	-

【売上高の状況】

(単位：千円)

	前事業年度 自 2022年4月1日 至 2023年3月31日		当事業年度 自 2023年4月1日 至 2024年3月31日		増 減	
		構成比		構成比		増減率
《料飲部門》		%		%		%
酔 虎 伝	254,070	5.5	276,329	5.9	22,258	8.8
八 剣 伝	1,414,546	30.7	1,310,673	28.0	△103,873	△7.3
マ ル ケ ン	901,046	19.5	866,402	18.5	△34,643	△3.8
そ の 他	558,282	12.1	513,588	11.0	△44,694	△8.0
串 ま ん	23,247	0.5	28,165	0.6	4,917	21.2
八 右 衛 門	116,016	2.5	84,449	1.8	△31,566	△27.2
焼そばセンター	124,188	2.7	102,061	2.2	△22,127	△17.8
居 心 伝	113,256	2.5	71,588	1.5	△41,667	△36.8
そ の 他	181,573	3.9	227,323	4.9	45,749	25.2
料飲売上高	3,127,945	67.8	2,966,993	63.5	△160,952	△5.1
《F C部門》						
ロイヤリティ等売上計	359,409	7.8	364,065	7.8	4,656	1.3
《商品部門》						
食 材 等 販 売	1,040,857	22.6	1,203,695	25.8	162,838	15.6
酒 類 等 販 売	6,630	0.1	38,071	0.8	31,440	474.2
食材、酒類等販売売上高	1,047,487	22.7	1,241,767	26.6	194,279	18.5
その他部門売上高	80,116	1.7	102,491	2.2	22,374	27.9
合 計	4,614,959	100.0	4,675,317	100.0	60,358	1.3

① 料飲部門の販売の状況

料飲部門全体の売上高は29億66百万円、前年同期比5.1%の減となりました。直営店における全店及び既存店の売上高、客数及び客単価の前年同期比は、以下のとおりとなります。

	全店			既存店		
	売上高	客数	客単価	売上高	客数	客単価
酔 虎 伝	108.8%	101.0%	107.7%	130.8%	122.9%	106.4%
八 剣 伝	92.7%	79.7%	116.2%	110.5%	96.5%	114.5%
マ ル ケ ン	96.2%	87.4%	110.1%	112.8%	102.9%	109.7%
そ の 他	92.0%	88.9%	110.2%	115.2%	105.1%	112.6%
合 計	94.9%	85.5%	110.9%	113.6%	102.2%	111.2%

(注) 既存店とは、オープン月を含め13ヶ月以上営業している店舗であります。

② F C部門の販売の状況

F C部門の売上は、F C加盟店からのロイヤリティ収入と販促物その他の販売等で、売上高は3億64百万円、前年同期比1.3%の増となりました。

その主な内訳は、ロイヤリティ収入が3億17百万円で前年同期比2.4%の増、加盟料収入は13百万円で前年同期比12.8%の減、販促物その他売上高が32百万円で前年同期比4.6%の減でありました。

③ 商品部門の販売の状況

商品部門の売上は、F C加盟店及びサプライヤーに対する食材、酒類等の販売であり、売上高は12億41百万円で前年同期比18.5%の増となりました。

その主な内訳は、食材等の販売は12億3百万円で前年同期比15.6%の増、酒類等の販売は38百万円で前年同期比474.2%の増でありました。

④ その他部門の販売の状況

その他部門売上高は1億2百万円で前年同期比27.9%の増となりました。

【業態別出退店の状況】

直営店及びFC加盟店を合わせた当社グループ全店の店舗数は289店で、前期末店舗数比較で19店減少となりました。期間中の新規出店は14店、退店は33店でありました。

		前事業年度					当事業年度				
		自 2022年4月1日					自 2023年4月1日				
		至 2023年3月31日					至 2024年3月31日				
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	
	増減数					増減数					
直営店	酔虎伝	8	-	3	5	△3	5	-	1	4	△1
	八剣伝	49	-	9	40	△9	40	1	5	36	△4
	居心伝	5	-	3	2	△3	2	-	1	1	△1
	串まん	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-
	八右衛門	4	-	1	3	△1	3	-	1	2	△1
	焼そばセンター	4	-	2	2	△2	2	-	-	2	-
	マルケン	28	-	4	24	△4	24	-	3	21	△3
	その他	6	-	2	4	△2	4	3	1	6	2
小計	105	-	24	81	△24	81	4	12	73	△8	
FC加盟店	酔虎伝	10	-	1	9	△1	9	-	-	9	-
	八剣伝	215	4	21	198	△17	198	5	20	183	△15
	居心伝	6	2	1	7	1	7	-	-	7	-
	その他	14	1	2	13	△1	13	5	1	17	4
小計	245	7	25	227	△18	227	10	21	216	△11	
合計	350	7	49	308	△42	308	14	33	289	△19	

【直営料飲店の出店及び退店の状況】

直営店の出店は業態変更が4店でありました。退店は完全退店が8店、業態変更が4店で計12店でありました。

	出店					退店				
	新規出店	FC加盟店 からの譲受	業態変更	計		完全退店	FC加盟店 への譲渡	社員独立	業態変更	計
酔虎伝	-	-	-	-	酔虎伝	-	-	-	1	1
八剣伝	-	-	1	1	八剣伝	3	-	-	2	5
居心伝	-	-	-	-	居心伝	1	-	-	-	1
その他	-	-	3	3	その他	4	-	-	1	5
計	-	-	4	4	計	8	-	-	4	12

【FC加盟店の出店及び退店の状況】

FC加盟店の出店は新規出店が2店、直営店からの譲受が1店、社員独立が4店、業態変更が3店で計10店でありました。退店は完全退店が18店、業態変更が3店で計21店でありました。

	出店						退店			
	新規出店	直営店から の譲受	社員独立	業態変更	計		完全退店	直営店への 譲渡	業態変更	計
酔虎伝	-	-	-	-	-	酔虎伝	-	-	-	-
八剣伝	2	1	2	-	5	八剣伝	17	-	3	20
居心伝	-	-	-	-	-	居心伝	-	-	-	-
その他	-	-	2	3	5	その他	1	-	-	1
計	2	1	4	3	10	計	18	-	3	21

(2) 当期の財政状態の概況
資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	2023年3月期末	当事業年度	増減
資産の部	3,648	3,828	180
負債の部	3,586	3,434	△151
純資産の部	62	394	331

当事業年度末における資産は、現金及び預金2億17百万円の増加、未収入金37百万円の増加、直営店舗の減損等の影響により有形固定資産が57百万円の減少等により、総資産が前事業年度末に比べ1億80百万円増加し、38億28百万円となりました。負債総額は、主に未払消費税等95百万円の減少、未払法人税33百万円の減少等により、前事業年度末に比べ1億51百万円減少し、34億34百万円となりました。純資産につきましては、主に新株の発行により3億31百万円増加し、3億94百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況
キャッシュ・フローの状況に関する分析

(単位：百万円)

項目	前事業年度	当事業年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	50	△37
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50	280
現金及び現金同等物の増減額	△69	217
現金及び現金同等物の期末残高	2,319	2,536

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、営業活動によるキャッシュ・フローが37百万円の支出、投資活動によるキャッシュ・フローが24百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが2億80百万円の収入となったことにより、前事業年度末と比べて2億17百万円増加し、25億36百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は37百万円であります。これは主に税引前当期純利益21百万円増加したものの、利息の支払額27百万円、法人税等の支払額42百万円の影響によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は24百万円であります。これは主に有形固定資産の取得による支出40百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は2億80百万円であります。これは主に株式の発行による収入2億90百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期
	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
自己資本比率 (%)	58.6	21.9	16.1	1.7	10.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	101.9	86.7	89.4	86.9	56.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	-	-	-	-	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	-	-	-	-	-

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

今期の見通しにつきましては、消費者の購買活動はコロナ禍以前の状態に戻りつつあるものの、原材料費や光熱費の高騰や継続的な採用難など事業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続くものと予想しております。

当社においては、人件費や光熱費、新規出店にかかる費用が増加する見込みですが、中期的な成長のため積極的な新規出店の投資をおこなう方針です。

以上を踏まえ、2025年3月期の通期業績予想といたしましては、売上高5,000百万円、営業利益108百万円、経常利益104百万円、当期純利益80百万円を見込んでおります。

(注) 上記の業績予想は本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって記載内容と異なる可能性があります。業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

また、当社は2024年3月29日に「中期経営計画の策定に関するお知らせ」を公表いたしました。

(中期経営計画の骨子)

当社は、2028年3月期を最終年度とする中期経営計画「ビジョン2028」を公表し、中長期ビジョン「マルシェは世界の心の診療所を目指しダイバーシティ経営のリーディングカンパニーとなる」を制定いたしました。「ビジョン2028」の重点施策「新たな3つの可能性への挑戦」を以下の内容で実践してまいります。

- ①新しい業態の創造…世界に通用する業態への進化
- ②新しい人材の活躍…外国人材の活躍とエネルギーあふれる人材の採用と育成
- ③新しい社風の構築…独自性や多様性を尊重する寛容な社風の創造

これらの取り組みにより、中期経営計画最終年度(2028年3月期)における主要経営指標を以下の内容を設定しております。

売上高	65億円
営業利益率	4%以上
当期純利益	3%以上
自己資本比率	25%以上

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,319,192	2,536,994
売掛金	308,757	300,331
商品及び製品	33,112	46,383
原材料及び貯蔵品	26,242	22,579
前払費用	44,010	39,294
未収入金	61,498	98,989
その他	8,969	4,980
貸倒引当金	△2,991	△4,466
流動資産合計	2,798,791	3,045,086
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	217,997	148,182
構築物(純額)	29	26
工具、器具及び備品(純額)	18,601	30,685
土地	149,366	149,366
有形固定資産合計	385,994	328,261
無形固定資産		
無形固定資産	73,054	60,118
投資その他の資産		
投資有価証券	15,742	26,106
出資金	40	40
長期貸付金	6,444	6,529
破産更生債権等	10,353	12,049
長期前払費用	10,803	2,615
差入保証金	321,542	301,516
その他	45,451	64,572
貸倒引当金	△19,830	△18,280
投資その他の資産合計	390,546	395,150
固定資産合計	849,596	783,529
資産合計	3,648,387	3,828,615

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	337,721	388,963
短期借入金	1,800,000	1,791,112
1年内返済予定の長期借入金	40,000	45,000
未払金	247,437	234,355
未払費用	342	3,987
未払法人税等	33,487	-
前受金	3,476	3,795
預り金	40,247	41,225
前受収益	12,621	13,758
契約負債	9,311	8,901
賞与引当金	1,463	14,866
株主優待引当金	53,437	-
資産除去債務	4,000	8,500
その他	136,978	40,287
流動負債合計	2,720,525	2,594,753
固定負債		
長期借入金	385,000	378,889
繰延税金負債	6,028	-
資産除去債務	105,266	98,701
長期預り保証金	289,517	281,817
その他	79,702	80,354
固定負債合計	865,515	839,762
負債合計	3,586,040	3,434,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金	816,726	-
その他資本剰余金	2,213,193	699,573
資本剰余金合計	3,029,920	699,573
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△2,620,346	34,912
利益剰余金合計	△2,620,346	34,912
自己株式	△453,386	△453,386
株主資本合計	56,186	381,099
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,159	13,000
評価・換算差額等合計	6,159	13,000
純資産合計	62,346	394,099
負債純資産合計	3,648,387	3,828,615

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	4,614,959	4,675,317
売上原価	1,829,418	1,907,114
売上総利益	2,785,540	2,768,202
販売費及び一般管理費	3,173,612	2,676,237
営業利益又は営業損失(△)	△388,072	91,964
営業外収益		
受取利息	396	344
受取配当金	588	686
受取家賃	9,856	10,160
解約返戻金	4,384	1,957
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	10,229	-
賃貸収入	5,740	5,525
その他	14,131	18,453
営業外収益合計	45,327	37,128
営業外費用		
支払利息	21,255	29,577
その他	7,550	3,632
営業外費用合計	28,806	33,209
経常利益又は経常損失(△)	△371,551	95,883
特別利益		
固定資産売却益	13,032	769
資産除去債務戻入益	62,454	13,767
その他	2,400	-
特別利益合計	77,886	14,537
特別損失		
固定資産除却損	318	951
固定資産売却損	13,667	-
減損損失	241,629	86,998
賃貸借契約解約損	3,160	1,315
特別退職金	5,310	-
特別損失合計	264,085	89,264
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△557,749	21,155
法人税、住民税及び事業税	32,392	9,254
法人税等調整額	125	△23,011
法人税等合計	32,518	△13,756
当期純利益又は当期純損失(△)	△590,267	34,912

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	1,510,530	816,726	802,663	1,619,390	△2,030,078	△2,030,078
当期変動額						
新株の発行						
減資						
欠損填補						
当期純利益又は当期純損失(△)					△590,267	△590,267
資本金から剰余金への振替	△1,410,530		1,410,530	1,410,530		
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	△1,410,530	-	1,410,530	1,410,530	△590,267	△590,267
当期末残高	100,000	816,726	2,213,193	3,029,920	△2,620,346	△2,620,346

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△453,378	646,462	3,666	3,666	650,128
当期変動額					
新株の発行					
減資					
欠損填補					
当期純利益又は当期純損失(△)		△590,267			△590,267
資本金から剰余金への振替		-			-
自己株式の取得	△7	△7			△7
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			2,493	2,493	2,493
当期変動額合計	△7	△590,275	2,493	2,493	△587,782
当期末残高	△453,386	56,186	6,159	6,159	62,346

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	100,000	816,726	2,213,193	3,029,920	△2,620,346	△2,620,346
当期変動額						
新株の発行	145,000	145,000		145,000		
減資	△145,000	△961,726	1,106,726	145,000		
欠損填補			△2,620,346	△2,620,346	2,620,346	2,620,346
当期純利益又は当期純損失(△)					34,912	34,912
資本金から剰余金への振替						
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	0	△816,726	△1,513,620	△2,330,346	2,655,259	2,655,259
当期末残高	100,000	-	699,573	699,573	34,912	34,912

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△453,386	56,186	6,159	6,159	62,346
当期変動額					
新株の発行		290,000			290,000
減資					-
欠損填補					-
当期純利益又は当期純損失(△)		34,912			34,912
資本金から剰余金への振替		-			-
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			6,840	6,840	6,840
当期変動額合計		324,912	6,840	6,840	331,753
当期末残高	△453,386	381,099	13,000	13,000	394,099

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△557,749	21,155
減価償却費	93,175	68,310
賞与引当金の増減額(△は減少)	△24,331	13,403
貸倒引当金の増減額(△は減少)	169	△75
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△2,567	△53,437
受取利息及び受取配当金	△984	△1,031
支払利息	21,255	29,577
固定資産売却損益(△は益)	635	△769
固定資産除却損	318	951
資産除去債務戻入益	△62,454	△13,767
減損損失	241,629	86,998
特別退職金	5,310	-
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	△10,229	-
売上債権の増減額(△は増加)	△125,786	8,425
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,808	△9,608
仕入債務の増減額(△は減少)	162,204	51,242
その他の流動資産の増減額(△は増加)	48,712	△56,732
その他の流動負債の増減額(△は減少)	145,908	△108,678
その他	△28,716	△4,035
小計	△98,309	31,927
雇用調整助成金の受取額	50,658	-
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の受取額	146,866	-
利息及び配当金の受取額	848	893
利息の支払額	△21,119	△27,789
法人税等の支払額	△28,460	△42,741
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,483	△37,709
投資活動によるキャッシュ・フロー		
差入保証金の差入による支出	△88	△2,773
差入保証金の回収による収入	24,250	51,002
有形固定資産の取得による支出	△22,435	△40,977
有形固定資産の売却による収入	18,227	770
無形固定資産の取得による支出	△60,160	△7,745
資産除去債務の履行による支出	△22,708	△16,676
その他	△7,253	△8,089
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,168	△24,489
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△8,888
長期借入金の返済による支出	△50,000	△1,111
株式の発行による収入	-	290,000
配当金の支払額	△13	-
自己株式の取得による支出	△7	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,020	280,001
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△69,705	217,801
現金及び現金同等物の期首残高	2,388,898	2,319,192
現金及び現金同等物の期末残高	2,319,192	2,536,994

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額 7円77銭 1株当たり当期純損失金額 △73円52銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。	1株当たり純資産額 11円04銭 1株当たり当期純利益金額 2円42銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益金額又は当期純損失金額(△)(千円)	△590,267	34,912
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	15,466
普通株式に係る当期純利益金額又は 当期純損失金額(△)(千円)	△590,267	19,446
期中平均株式数(千株)	8,028	8,028

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
純資産の額(千円)	62,346	394,099
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	305,466
(うち優先株式払込金額)(千円)	—	290,000
(うち未払優先配当額)(千円)	—	15,466
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	62,346	88,633
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	8,028	8,028